令和4年度第1回豐明市教育委員会指定管理者審查委員会

議事録要旨

日時 令和4年7月14日(木) 午後1時55分から午後5時20分 場所 豊明市役所 会議室4

※敬称略

出席委員:羽田、富山、緒方、山田、萩原、小代、原、藤井、小串

事務局:生涯学習課長、課長補佐、生涯学習担当係長、

文化・スポーツ担当者

指定管理者:シンコースポーツ中部株式会社(以下「シンコースポーツ」) 愛知舞台運営事業協同組合(以下「愛舞協」)

事務局より

当会議は非公開会議とする。企業ノウハウ等が含まれる資料も部外秘のため、ご配慮いただきたい。

委員9名のうち出席9名で過半数以上の出席により会議は成立。

1. 委員長あいさつ

2. 議 題

(1) 令和3年度指定管理実績報告について

指定管理者(シンコースポーツ中部株式会社)より令和3年度福祉体育館及び体育施設、文化広場の利用実績、利用者アンケート、各種教室実績、施設維持管理業務等報告書に基づき実績を報告。質疑応答後、承認を得た。

質疑 · 意見等

(委員)

アンケートから、バスを利用して来館する人が 0 人となっているが、施設 への交通は使いやすいかという質問に対し、普通から大変満足が約 9 割となっている。これはどのように分析していますか?

(シンコースポーツ)

福祉体育館は多くの人が車で来館している。福祉体育館は駐車場が無料で駐車できる台数も多いので、満足度が高いと分析しています。

(委員)

未払い費用が昨年度と比較し増額ですが、何が未払い費用に当てはまりますか。

(シンコースポーツ)

3月度の経費で4月支払いのものです。人件費などが当てはまります。 (委員) なぜ前年度と比較し、未払い費用や労務費、販管費等が増額しているのですか。

(委員)

親会社が持っていた施設がシンコースポーツ中部へ移管され、管理する施設が増えたので、それに係る費用が増えました。

(2) 令和3年度モニタリングレポート(年次評価)について

福祉体育館及び体育施設等(文化・スポーツ係)、文化広場(生涯学習係)における令和3年度のモニタリングに基づき、モニタリングレポート(年次評価)についてそれぞれ説明。また、団体の経営に関する事項については事前に萩原委員に分析を依頼し、分析結果の報告を受け、その結果、審査委員会としてのコメントについては、以下のとおりとした。

福祉体育館及び体育施設→「利用者からの要望に応えつつ、安定したサービスが提供されている。利用者の利用しやすい施設を目指しつつ、利用者に喜ばれるサービスの提供を引き続きしていただきたい。」

文化広場→「特になし。」

また、同時に年次評価についても承認を得た。

※モニタリングレポート(年次評価)については、別頁

質疑 · 意見等

(委員)

夏場に凍らせたスポーツドリンクの販売を行っているが、熱中症対策と考えるとすぐに飲めるドリンクのほうがよい場合もある。氷も体を冷やすのに使えるので、どちらも置いておくのが望ましいと思います。

また、スポーツドリンクのほかに経口補水液も準備しておくとよりよいと 思います。

(シンコースポーツ)

事務所に熱中症対策用のドリンクは用意しております。経口補水液については、熱中症対策ということで検討していきたいと思います。

(3) 令和4年度指定管理者事業計画について

シンコースポーツより令和4年度事業計画について説明。質疑応答後、 承認を得た。

質疑 · 意見等

(委員)

福祉体育館の利用者より、焼き芋の評判をよく聞きます。福祉体育館で焼き芋を販売するなど、意外なことを行うことで館に興味を持ってもらえるきっかけづくりにもなっていると思います。今後も興味を持ってもらえるような仕掛けづくりに期待しています。

(シンコースポーツ)

ありがとうございます。利用者様の反応等を観察しつつ、今後も物販には 力を入れていきたいと思います。

(委員)

利用者ニーズの把握でアンケート以外に利用者懇談会などは開催しませんか。指定管理者、利用者、市担当課の3者で行うとよりサービスの向上につながると思いますが、いかがお考えですか。

(シンコースポーツ)

当初の計画では利用者アンケートのみの予定でした。しかし、ソフト面での要望や館の質の向上のために今後検討していきたいと思います。

(委員)

物販を公共施設で行ってもよいのでしょうか。

(シンコースポーツ)

市に自主事業として計画を承認していただいているので問題ないと認識しています。

(事務局)

物販は指定管理者の自主事業としてやっていただくことは問題ありません。

(4) 令和3年度指定管理実績報告について

指定管理者(愛知県舞台運営事業協同組合)より令和3年度文化会館の事業報告、利用実績に基づき実績を報告。質疑応答後、承認を得た。

質疑 · 意見等

(委員)

愛舞協の組合員は何名ですか。

(愛舞協)

11社属しております。→後日電話にて 9 社であると訂正がありました。 (委員)

収支報告書の委託料の中に、組合員の会社へ委託したものもありますか。 (愛舞協)

委託先が組合員の会社の場合は含まれます。

(委員)

指定管理料の中で組合員に支払われているものはどれですか?

(委員)

人件費です。また、事業開催時などに会館職員以外のスタッフが派遣された場合は自主事業費や受託事業費に含まれることもあります。

(愛舞協)

文化会館の事業を組合で受けているので、文化会館が赤字でも愛舞協本体が赤字にはならないということでしょうか。

(愛舞協)

愛舞協は他の市町でも舞台の仕事などを受けています。その利益から文化 会館の赤字を補填しています。

(委員)

自主事業収入をイベントのチケット収入のみに任せてしまうと、黒字経営が難しい現状があります。自主事業に物販などを盛り込み別の収入減を確保することも考えるべきではないでしょうか。

(事務局)

前年度より収支がマイナスになる計画はいかがなものかとご指摘いただいておりましたので、令和4年度の計画は収支バランスの取れた計画を指定管理者に考えていただいております。

(委員)

自主事業で赤字が出た場合の補填などはありますか。

(愛舞協)

文化会館の赤字分は愛舞協本部で補填します。

(委員)

利用者アンケートの尺度が①とてもよかった②よかった③普通④よくなかったとなっていますが、なにか理由がありますか。

(愛舞協)

特にありません。

(委員)

一般的にアンケート調査をする際は「普通」を入れるなら5段階評価とする場合が多いです。また、「その他」の項目を入れる場合は、その他以外の理由の項目を増やす場合が多いですが、いかがお考えでしょうか。

(愛舞協)

特に意図があって4段階評価にしていたわけではないので、今後尺度を変 更します。

(委員)

自由記述欄の内容も同じものを全て列挙するのではなく、似ているものは まとめたほうが見やすいです。

(愛舞協)

今後集計方法など検討してまいります。

(委員)

市としてアンケートのひな型などはありませんか。

(事務局)

市ではアンケート項目など決めておりませんが、今後事務局でも検討していきます。

(委員)

アンケートは施設や利用者によって内容が変わると思います。モニタリングの際はアンケート内容だけでなく意見箱や利用者懇談会の内容なども含めて評価するとよいと思います。

(事務局)

ご教授ありがとうございます。

(5) 令和3年度モニタリングレポート(年次評価)について

文化会館における令和3年度のモニタリングに基づき、モニタリングレポート(年次評価)についてそれぞれ説明。

団体の経営に関する事項については事前に萩原委員に分析を依頼し、分析結果の報告を受け、その結果、審査委員会としてのコメントについては、以下のとおりとした。

文化会館→「利用者からの要望に応えつつ、安定したサービスが提供されている。利用者の利用しやすい施設を目指しつつ、利用者に喜ばれるサービスの提供を引き続きしていただきたい。」

また、同時に年次評価につても承認を得た。

※モニタリングレポート(年次評価)については、別頁

質疑 · 意見等

特になし。

(6) 令和4年度指定管理者事業計画について 愛舞協より令和4年度事業計画について説明。質疑応答後、承認を得た。

質疑 · 意見等

(委員)

今年度すでに終わっている事業の実績を教えてください。

(愛舞協)

5/22 野々山敬之コンサート 240 名、4/20 ミニコンサート①116 名、5/18 ミニコンサート②148 名、6/15 ミニコンサート③139 名です。

(委員)

今年度は目玉事業はありませんか。

(愛舞協)

今年度の計画は赤字をなくす計画として自主事業の見直しを行いました。 チケット収入の見込みが大きいものはやめて、地元で活躍しているアーティストを中心にコンサートを計画しています。

(委員)

ビッグコンサートが豊明で行われないのは残念ですが、野々山さんのコンサートの実績をみると、十分集客できているので、この規模のコンサートを複数行うのも計画としては良いと思います。県内で考えると豊明でビッグコンサートを行わなくても十分な気もします。

(愛舞協)

指定管理者に選ばれたときの提案書に書いてある内容をやらなければならないことは承知しています。昨年度ビッグコンサートを行いましたので、今年度は収支を黒字にすることに重点を置きました。

(委員)

自主事業の予算が前年と比較し3分の1くらいになっていますが、文化会館の賑わいがなくなってはいけません。予算をかけずに賑わいを減らさない仕掛けを期待します。

(愛舞協)

今年度は地元のアーティストなど、市民の皆さんにとって身近に感じられる事業を行う予定です。気軽にお越しいただける文化会館の運営を目指します。

(委員)

自主事業の収入が計画と比較して決算では毎年マイナスになっていますが、

なにか考えはありますか。

(愛舞協)

今年度の計画は赤字をなくす計画として自主事業の見直しを行いました。 チケット収入の見込みが大きいものはやめて、地元で活躍しているアーティストを中心にコンサートを計画しています。

(委員)

800席のホールでビッグイベントをやるのは難しいところもあるので、 地域密着型で地元の人が力を発揮できる場をつくるのはいいことだと思いま す。

(7) 文化会館指定管理者更新関係について

事務局より書面会議について説明。質疑応答後、承認を得た。

質疑 · 意見等

(委員)

審査基準の「D:文化芸術に関する考え方」の審査で、経営面との兼ね合いが難しい。ビッグイベントを提案した事業者に有利に働くことになりませんか。

(事務局)

文化会館に賑わいを持たせることを第一と考えています。その提案を民間 企業のノウハウに期待して配点を高く設定しました。大きなアーティストに 期待しているわけではありません。

(委員)

前提として、豊明市文化会館の規模などに合った企業を選ぶという理解でよろしいですか。

(事務局)

そのとおりです。市民の目線に立った指定管理者を選んでいただきたいです。

3. その他

事務局より、議事録とモニタリングレポートについてホームページに掲載 する旨説明。